

令和4年度 佐久南幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

- ・明るく元気なあいさつをしよう ・誰とでも仲良くたくさん遊ぼう
- ・丈夫な体をつくり、心身ともにたくましくなろう

2. 本年度の重点目標（子どもの行動目標）

- (1) 基本的な生活習慣を身につける
- (2) 異年齢交流活動
- (3) 体力・健康づくり活動

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	1 園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	2 教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	C
保健管理	3 日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	4 事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	5 園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	6 園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	7 法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	8 日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	C
教育目標・園評価	9 幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	10 保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	11 本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	12 園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	B
	13 園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	14 PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	B
子育て支援・預かり保育	15 地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	A
	16 保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	17 子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	C

4. 学校関係者評価委員（モニター）からの評価

- 少人数保育で子ども1人ひとりを丁寧に見ていることを感じる。
- 家庭との連携を大切にしていることがよくわかる。
- 子どもたち興味・関心を誘う「しかけ」を増やしていくべき。
- 過ごしやすい職場にすることは、モチベーションも上がり、気持ちにも時間にも余裕を持って子どもと接することができる。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- 子どもたちの主体性を大切にしながら、保護者の皆様のご理解ご協力の下、形を変え、内容を工夫し、を実践している。子どもたちが自ら考え取り組みやすい環境を作れるよう、引き続き職員研修を進めていきたい。
- 子どもたちが安心して学校生活に移行できるよう、小学校との連携をさらに深めていきたい。
- コロナ対応も転換期を迎えようとしている。全てが元通りとはいかなくても、子どもはもちろん保護者の皆様、職員も時間と心に余裕を持って楽しい時間を共に過ごせるよう、園運営を進めていきたい。